

# 温故知新

## 第三回 三団体交流会

三月十八日に文京シビックホール（東京都文京区）

主催 関東空調工業会、関東配管工事業協同組合、関東甲信越保温保冷工業協会の三団体でテーマ「設備業界における技能者確保と育成について」技能者の確保と育成についての困難な現在の状況を、様々な角度から検討するというパネルディスカッションが行われました。

① 休日の確保について：若者に魅力ある職場にするために。  
選定の理由

- ・ 当業界の現況では技能者の休日確保は週一回が大多数である
  - ・ 週休二日が産業全体で常識化する中、週一回の休暇は近代的ではない
  - ・ 現代の若者は休日を重要視して職業を選ぶ趣向にある
  - ・ このような状況では少子化の中若年層の確保は厳しさを増すばかりである
  - ・ いつまでたっても好転化しない現状を今ここで提言する必要があると考える
- ② 教育システム・・・現場技能者の育成について。

- ・ 育成の教育システムがない為に、若い人の定着率が悪い。
  - ・ 育成の教育システムがない為に、技能者の能力低下がある。
  - ・ 育成の教育システムがない為に、技能者の能力評価基準がない。
  - ・ 育成の教育システムがない為に、技能者のモチベーションが上がらない。
- ③ 生涯設計の重要性について・・・希望の持てる業界にする為に。

- ・ 現況では中高年以降の設計が心配である。
- ・ 将来に不安があるから入職しても中堅として定着しない。
- ・ 生涯保障がない 年金がない人が多い？ 老後の蓄えもない？
- ・ 将来に希望が持てない、やりがいがない。息子に継がせたくない。

このようなテーマでディスカッションが行われました。二面につづく

### 《今号の主な内容》

- P①② 三団体交流会  
P③ 現場紹介  
P④ 連絡帳



発行

野田工業株式会社

東京都中央区銀座6-6-19

花菱ビル5F

TEL : 03-3572-1866

FAX : 03-3575-0420

- ① 若者にとって休日はライフスタイルの大きな要素であると考えられる事から、まず労働時間の短縮を業界全体で実施していかないと、他産業との若者確保競争の中で、若者の人材確保は難しいと考えられる。東空衛様とのワーキンググループでもこの課題は検討し、現在、4 団体共同で日空衛様に土曜休日の要望書を提出させて頂いております。
- ② 今まで、各団体とも基幹技能者制度などの上級職に対しては技能者教育を行ってきたが、新人、中堅技能者に対してはほとんど現場任せの OJT に頼ってきているのが現実である。そのために、せっかく入職しても本人次第で現場に慣れれば技能者として続いたが、2～3 年経っても慣れない場合は技能が成長せず、やめてしまうケースが多い。徒弟制度が充実していた昔であればそれで良かったかもしれないが、現在そのような余裕がなく、教育に十分に時間も資金も掛けられない状況である。他産業に比べて教育制度が遅れてきていることから、このような制度を充実しなければ、人材確保は出来ないと考えられる。
- ③ 現実的にどの業界、どの職種でも、この不安定な時代には生涯設計が描きづらくなっているのは事実である。しかしながら、専門工事技能者は技能の習得上、長期就業を前提とした技能職であることから、長期に技能ノウハウは建設生産上欠かせないと考えられる。技能者がある程度、就職から老後までの生涯設計が描けるようにして、中堅技能者から上級技能者、基幹技能者を目指してもらえるような長期就業を施すこと、また業界には技能継承の意味でも必要ではないか？



パネラー：6名

高砂熱学工業(株)東京本店技術一部長 山本幸利様 三機工業(株)東京支社空調衛生技術部長 渡邊純次様

日比谷総合設備(株)東京本店執行役員購買部長 石田秀夫様

関東配管工事業共同組合 (有)増田工業所社長 増田幸康 関東空調工業会 大和設備(株)社長 金子賢司

関東甲信越保温保冷工業協会 野田工業(株)社長

ディスカッション司会：関東甲信越保温保冷工業協会 (株)ミヤデラ断熱社長 宮寺力也



基調講演 テーマ：設備業界の将来像と今取り組むべき課題

講師：高砂熱学工業(株) 東京本店副本店長 山田典夫様 による講演がありました。

現場紹介

協力業者 (株)北神 職長 渡辺敦さん



現場の現状風景です、野田工業(株)の工区は B 1 F と B 2 F で現在 95% の出来高です。



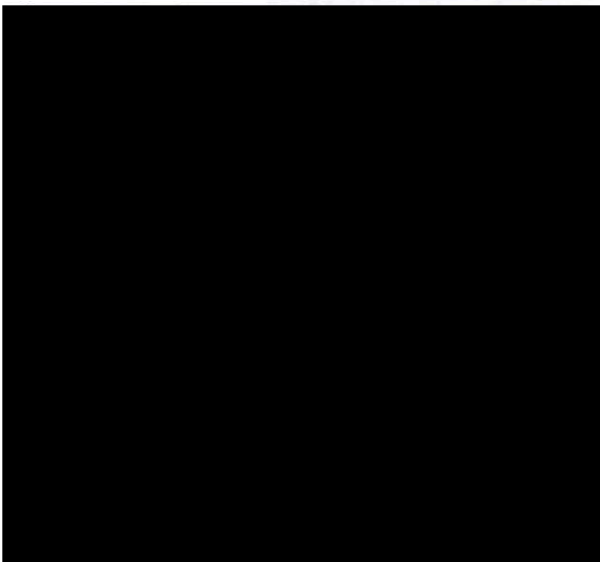
完成予想図です。



B 1 F 機械室 ダクトスペースが少なく、作業の効率が悪く、作業員のみなさんには苦勞かけました。



現在、2 つ隣の豊洲 3-3 街区です、



最近の現場の入管システムです、バーコードをかざすと女性の声でおはようございます、と言ってくれます。



今年一月に野田工業(株)の近くに、銀座めざマルシェと言う日本全国、47 都道府県の特産物を集めた物産館がオープンしました。

物産品だけではなく、各地の食材を使用したメニューを楽しめるカフェやレストランなどもあるそうなので、近くに来た時に故郷を懐かしんで下さい。



平成 22 年度 (前期) 国家検定熱絶縁施工  
(保温保冷工事作業)技能検定受験に関するご案内

【実技試験日】7月6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金)のいずれか1日に実施予定

【会 場】東京都立中央・城北職業能力開発センター板橋校

【学科試験日】9月5日(日)

これに伴い、野田工業(株)による実技講習会を行うことになりました。

【場 所】野田工業(株) 野田倉庫 千葉県野田市目吹 2375 番地

申し込み締め切り：23日から26日必着で関口専務宛てにお申し込みください。(写真が必要です)